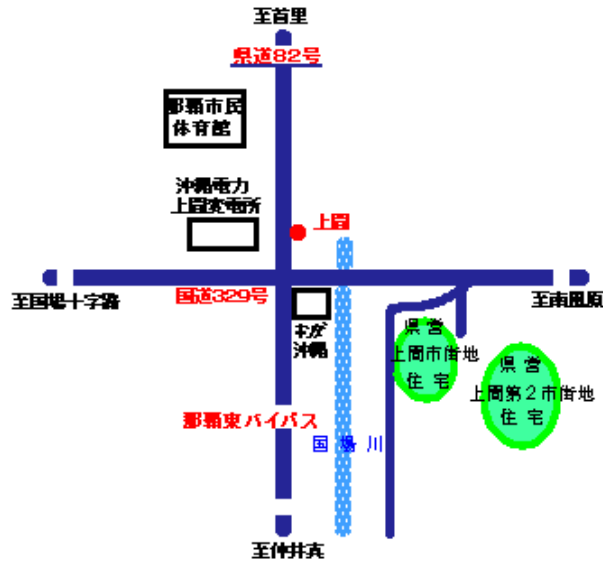


沖縄県の住宅

県営上間第2市街地住宅



那覇市上間300-1(地図:外部サイトへリンク)



建設データ

施設名所 県営上間第二市街地住宅建設工事
所在地 那覇市上間300-1
用途地域 第1種中高層住居専用地域
(建蔽率16.92%、容積率146.01%)
主要用途 共同住宅
総工事費 3,264,894千円

構造

鉄骨鉄筋コンクリート造
一部鉄筋コンクリート造 地上12階

規模

敷地面積 10,350,960㎡
建築面積 1,751,588㎡
延床面積 15,113,660㎡

工程

設計期間 H8.12.2~H9.3.1
工事期間 H9.1.10~H10.8.20

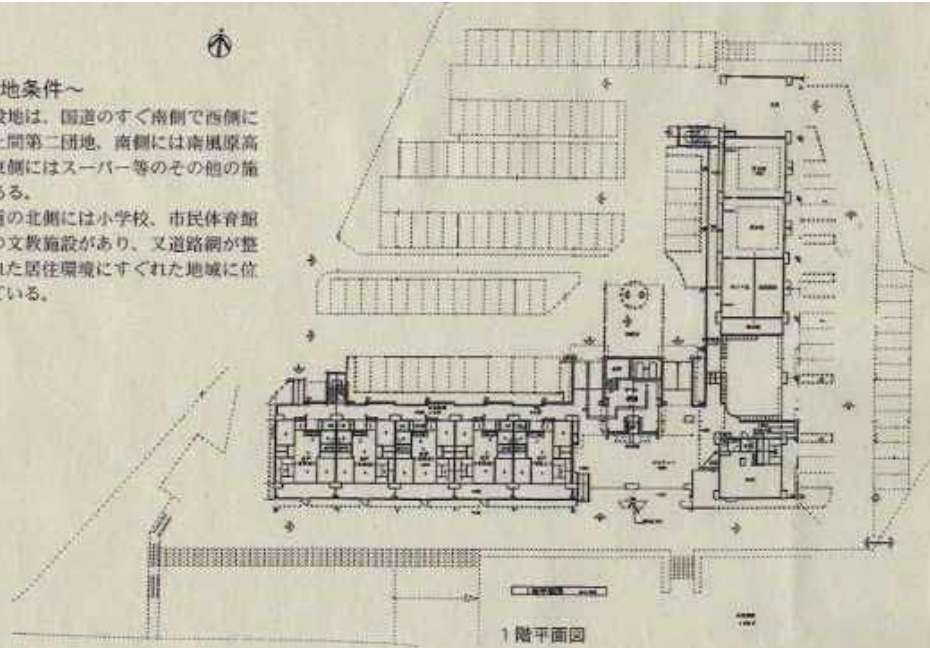
施工

建築1工区 大元建設・大鏡建設・JV	機械1工区 三星建設
建築2工区 阿波根組・渡嘉敷組JV	機械2工区 丸石設備
建築3工区 与勝建設・下門建設JV	機械3工区 琉穂建設工業
建築4工区 中村組・中建設JV	機械4工区 美里工業
建築5工区 南洋土建・沖創建設JV	機械5工区 伍代設備工業
電気1工区 那覇電工	
電気2工区 石川電気工事	
電気3工区 マエダ電気工事	
電気4工区 祖慶電設工業	
電気5工区 八起電設	

～立地条件～

建設地は、国道のすぐ南側で西側に県営上間第二団地、南側には南風原高校、東側にはスーパー等の他の施設がある。

国道の北側には小学校、市民体育館などの文教施設があり、又道路網が整備された居住環境にすぐれた地域に位置している。



基本構想

○ 計画のコンセプト

計画地は小高い丘であり、古い時代の森がイメージできる。

新しい時代の産業地域にかわりつつある地域に建つ建物がなくなりつつある自然を再生しながら地域に共存できるよう計画する。

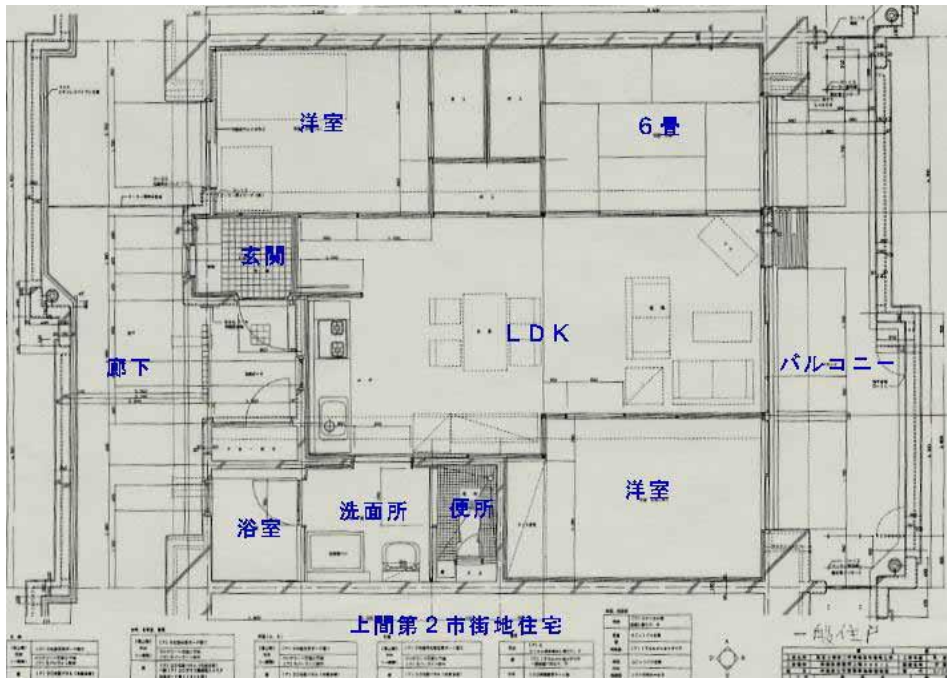


住戸計画

- ・廊下より進入は、専用ポーチをとることにより廊下からの突風やプライバシーの侵害を防ぐ。又住戸は、洋間・和室・居間と、3室をバルコニーに面する事により通風を考え考慮する。
- ・バルコニーは、外部意匠的にも、雁行した形にし広さを持ち、さらに、手摺り等はスリットを取り、風の流れと、音のたまりを防ぐ様計画している。
- ・住戸の計画に対し、身障者や高齢者等の生活形態を考慮した平面プランとする(手摺りや段差等を考える)。



上. 幼児遊園



上間第2市街地住宅

一般住戸

<p>1. 建築士 2. 建築主 3. 建築地 4. 建築年 5. 建築種別 6. 建築用途 7. 建築面積 8. 延床面積 9. 構造 10. 基礎</p>	<p>11. 階数 12. 用途 13. 構造 14. 基礎 15. 建築年 16. 建築主 17. 建築士 18. 建築地 19. 建築用途 20. 建築面積 21. 延床面積 22. 構造 23. 基礎</p>	<p>24. 階数 25. 用途 26. 構造 27. 基礎 28. 建築年 29. 建築主 30. 建築士 31. 建築地 32. 建築用途 33. 建築面積 34. 延床面積 35. 構造 36. 基礎</p>	<p>37. 階数 38. 用途 39. 構造 40. 基礎 41. 建築年 42. 建築主 43. 建築士 44. 建築地 45. 建築用途 46. 建築面積 47. 延床面積 48. 構造 49. 基礎</p>	<p>50. 階数 51. 用途 52. 構造 53. 基礎 54. 建築年 55. 建築主 56. 建築士 57. 建築地 58. 建築用途 59. 建築面積 60. 延床面積 61. 構造 62. 基礎</p>
---	---	---	---	---